

平成29年第192回溶融塩委員会・総会開催のお知らせ

2016年12月6日

電気化学会溶融塩委員会 委員各位

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より溶融塩委員会の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度「第192回溶融塩委員会および平成29年度総会」を、平成29年1月27日(金)に国立研究開発法人産業技術総合研究所関西センター(〒563-8577 大阪府池田市緑丘1-8-31)にて開催する運びとなりました。委員の皆様のご参加をお待ちしています。

なお準備の都合上、電子メール(メール返信先:misc@electrochem.jp)、または FAX(011-706-6342)、葉書にて平成28年12月31日(土)までにご出欠のご連絡を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

敬具

平成29年第192回溶融塩委員会・総会・懇親会

日時 平成29年1月27日(金)

場所 国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター
〒563-8577 大阪府池田市緑丘1-8-31 C4棟2階大会議室
(http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/kansai/kansai_map_main.html)
受付は会議室入り口に設置しております。

スケジュール

11:00-12:00	役員会(A2棟1階小会議室)
12:00-12:50	総会(昼食) 昼食費(弁当・御茶) 1,000円 (C4棟2階大会議室)
12:50-13:05	関西センター電池技術研究部門長 谷本 一美様 からご挨拶
13:05-13:10	溶融塩賞表彰式
13:10-14:10	溶融塩賞受賞記念講演 1
14:10-15:10	溶融塩賞受賞記念講演 2
15:10-15:20	休憩
15:20-16:20	招待講演 1
16:20-17:20	招待講演 2
17:45-19:45	懇親会 懇親会費 5,000円 会場: 頓珍漢(大阪府池田市城南1-2-3 tel 050-5788-3527)

※ スケジュールがタイトなため、総会時に弁当のご利用をお願いいたします。

※ 昼食費・懇親会費は当日現金でのお支払いをお願いいたします。

当日のお申込み・キャンセルには対応いたしかねる場合がございます。

プログラム(講演内容)

13:10-14:10 溶融塩賞受賞記念講演 1

「溶融塩を利用するレアメタルの製錬・リサイクル技術の開発」

東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 教授

チタン、ニオブ、タンタル、希土類金属、白金族金属などのレアメタルを溶融塩を利用して製錬・リサイクルする新技術の開発研究について紹介する。

14:10-15:10 溶融塩賞受賞講演 2

「溶融塩化物を用いた核燃料処理に関する研究開発」

電力中央研究所 原子力技術研究所 燃料サイクル領域 坂村 義治 氏

核燃料の乾式再処理技術開発の一環として、アクチニド元素や希土類元素、ジルコニウム等を対象として、LiCl-KCl 共晶塩中での電解精製、LiCl 中での酸化物還元に関する研究について紹介する。

15:10-15:20 休憩

15:20-16:20 招待講演 1

「ロッキングチェア型 Mg-Li デュアルソルト蓄電池:イオン液体を用いた電極材料研究」

東北大学金属材料研究所 市坪 哲 教授

ロッキングチェア型 Mg-Li デュアルソルト(二塩)蓄電池に向けた基礎研究の経緯、経過や将来の展望を述べる。本研究を提案する契機となったマグネシウム蓄電池研究の経緯について述べ、イオン液体を用いた二塩電解液を用いる着想、デンドライトフリー電析形態になる利点を概説する。

16:20-17:20 招待講演 2

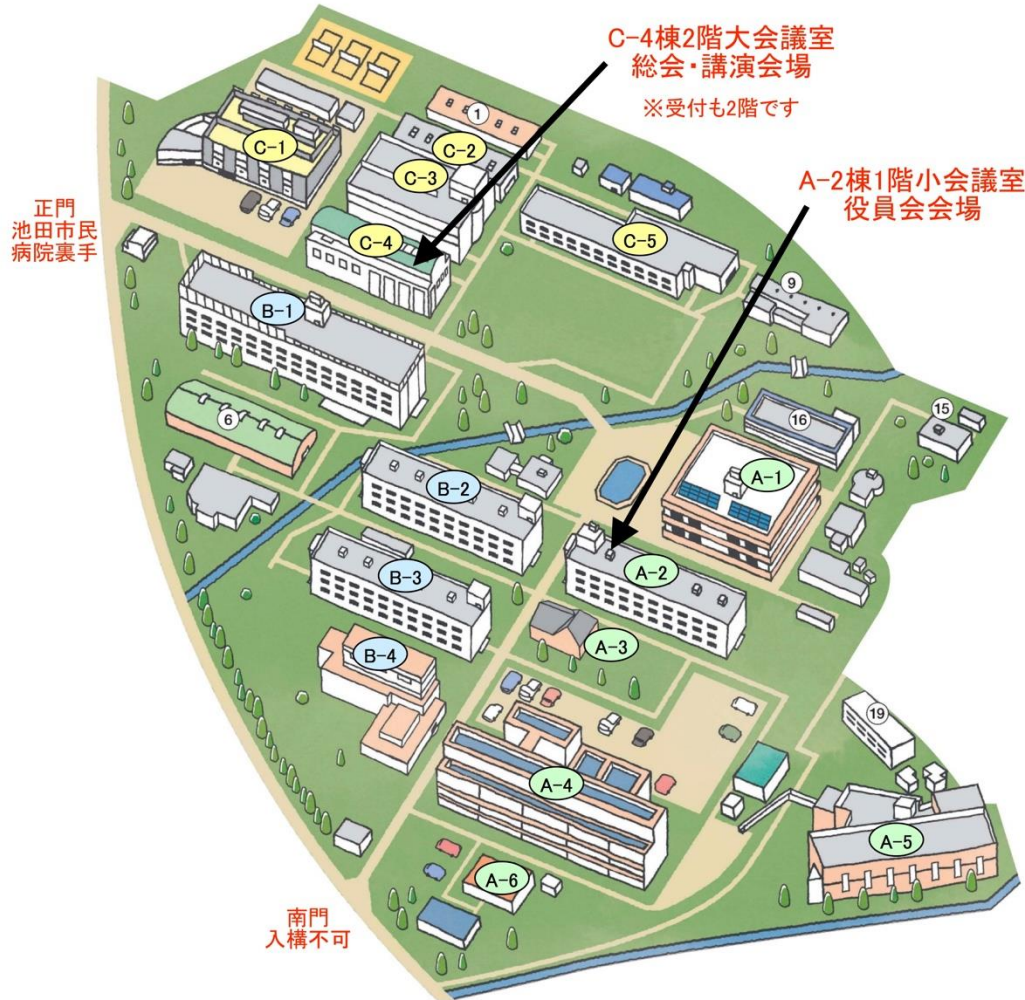
“Thermoelectrochemical Cell with Molten Carbonate Electrolyte”

Norwegian University of Science and Technology (NTNU) Prof. Dr. Geir Martin Haarberg

電気化学的方法による金属および合金製造プロセスは、多くの熱的損失を生じる。廃熱を発電に使用するため、熱電化学電池と電池または燃料電池を組み合わせる可能性について紹介する。

関西センター構内図

関西センター 建物マップ



C-1 関西産学官連携研究棟(OSL棟)

1 機械材料試験工場

C-2 先端材料合成実験棟

C-3 光機能材料研究棟

C-4 基礎融合材料実験棟

C-5 新材料技術センター

B-1 高分子化学実験棟

6 中間試験工場

B-2 化学分析実験棟

B-3 セラミック実験棟

B-4 人間計測連携研究棟

9 新材料実験棟

15 生体工学実験棟

16 計測センター

A-1 事務庁舎

A-2 無機化学実験棟

A-3 実験住宅

A-4 産業基盤研究棟

19 電池実験棟新館

A-5 産学官研究交流棟(MOL棟)

A-6 イオン実験棟

懇親会場



公益社団法人電気化学会 溶融塩委員会
委員長 鈴木 亮輔・事務局長 夏井 俊悟